

IPO銘柄

サイバーソリューションズ (436A・グロース)

コード	投資単位	公開株式数	仮条件（上限PER）	主幹事証券
436A	100株	公募：78.19万株 売出：189.43万株 (OA40.14万株)	1,300円～1,380円 (21.2倍)	大和証券

■日程



メール・チャットのセキュリティに特化したITソリューション企業

■事業内容

デジタルコミュニケーション&サイバーセキュリティ事業として、セキュリティソリューション、コミュニケーションソリューションの2事業を展開。セキュリティソリューション事業はメールの無害化、脅威防御、情報漏洩対策などと関連するセキュリティーのほか、リスクマネジメントの製品開発やサービスの企画・販売事業を行う。主要製品には、メールセキュリティ製品「Cloud Mail SECURITYSUITE」や、メッセージングアーカイブ「Enterprize Audit」など。コミュニケーションソリューション事業はメール、ビジネスチャット、グループウェアなど、ビジネスコミュニケーションに関連する製品、サービスの企画・販売を手掛ける。デジタルコミュニケーション&サイバーセキュリティ事業の単一セグメント。

■特徴

製品開発は自社で行わず、台湾、ベトナムなどの提携企業に委託し、固定費を抑制。製品開発の対価は売上高に連動した一定率で設定し、海外の提携企業に対しては円建てで決済していることから、原価をコントロールし、高い利益率を確保できる点が強みとなっている。メールサービス、セキュリティーサービスを取り扱うハイブリッド経営も特徴。

アナリストコメント

■定量分析

26年4月期の非連結経常利益は前期比22%増の14億8,400万円を計画する。サイバー攻撃や情報漏洩に加え、AIによるフェイク情報の拡散といった新たな脅威が顕在化しており、企業には高度なリスク管理への需要が高まっている。

■定性分析

IPOで人気のサイバーセキュリティー関連銘柄。グロース上場銘柄として収益規模が大きく、収益力も高いため、個人投資家以外の買いも見込まれる。既存株式市場の活況展開も追い風となりそうだ。

■需給状況

仮条件の上限で試算した市場からの吸収金額は43億円。荷もたれ感はあるものの、好条件の多い銘柄であることから、地合いも考慮して十分に吸収可能とみる。既存株主にはロックアップ条項が付されており、市場に流出する可能性は小さい。

(小泉 健太)

■類似企業

サイバーソリューションズ
(436A・グロース)

予想PER 21.2倍
(仮条件上限)

ハンモック(173A・グロース)

予想PER 10.8倍

エンカレッジ・テクノロジ(3682・スタンダード)

予想PER 19.3倍

■引受証券

大和証券、丸三証券、SBI証券、岩井コスモ証券、岡三証券、マネックス証券、楽天証券、あかつき証券、SMBC日興証券、東海東京証券、松井証券、広田証券

業績・財務指標

	売上高 (百万円)	前年比 (%)	税引前利益 (百万円)	前年比 (%)	純利益 (百万円)	前年比 (%)	EPS (円)	1株あたり 年間配当金(円)
24年4月期(実績)	2,748	—	872	—	589	—	39.3	—
25年4月期(実績)	3,126	13.7	1,216	39.5	902	53.2	60.2	—
26年4月期(会社予想)	3,566	14.1	1,484	22.0	1,000	10.8	65.0	32.00

※24年4月期より国際会計基準

	発行済み 株式総数(株)	資産合計 (百万円)	親会社所有者 帰属持分(百万円)	資本金 (百万円)	BPS (円)	自己資本比率 (%)	自己資本当期 純利益率(%)
24年4月期	15,000,150	4,669	1,493	100	99.6	32.0	49.2
25年4月期	15,000,150	5,435	2,419	100	161.3	44.5	46.1

大株主上位(上場前)

	氏名または名称	所有株式数(株)	所有割合(%)
1	林 界宏	7,949,990	48.43
2	林 盈貝	1,893,000	11.53
2	林 盈穎	1,893,000	11.53
4	ACAセカンダリーズ1号投資事業有限責任組合	765,150	4.66
5	東 明浩	735,000	4.47
6	Openfind Information Technology, Inc.	714,000	4.35
7	(株)TKC	450,005	2.74
7	(株)日立システムズ	450,005	2.74
9	土谷 祐三郎	172,000	1.04
10	廖 長健	44,000	0.26

経営陣

役職	氏名
代表取締役社長	林 界宏
取締役	西巻 裕一郎
取締役	廖 長健
取締役	榎本 ゆき乃
取締役	森本 祥子
常勤監査役	香川 翠
監査役	石村 善哉
監査役	渡辺 和伸

ウエルスアドバイザーIPOレポートの読み方

特徴

ウエルスアドバイザーIPO（※1）レポートでは、日本国内の取引所に新たに上場する銘柄を取り上げ、ウエルスアドバイザーが位置する中立的な第三者としての立場からIPOに関する情報を提供いたします。ブックビルディング（※2）が始まる前にレポートを提供することにより、IPOへの参加を検討している投資家にとって有用な情報となるでしょう。ウエルスアドバイザーIPO レポートには、企業名・コード・公開株式数など基本情報やブックビルディング期間・申込期間などIPO日程のほか、ウエルスアドバイザーの担当アナリストによるコメントを掲載いたします。

※1 IPO (Initial Public Offering)：新規株式公開。

※2 ブックビルディング：引受証券会社が機関投資家などの意見をもとに決定した仮条件を投資家に提示し、投資家の需要がどの程度あるかを把握することによって、マーケットの動向に即した公開価格を決定する方法。一般的に需要積み上げ方式と呼ばれる。

項目説明

■事業内容

新規上場する企業の事業概略を解説します。主要製品やサービスのほか、セグメント別の売上高構成比率などを記載。新規上場時の事業の状況や、先行きの見通しなども交えて分かり易くお伝えいたします。

■定性分析

新規上場銘柄が持つ事業の特性や事業環境、セクター動向などを踏まえ、定性的な評価をするほか、足元の株式市場の状況などを考慮して、マーケットから見た新規上場銘柄に対する見方なども掲載します。

■特徴

新規上場企業の設立経緯から現在の事業環境、ビジネスモデルや事業の強み、顧客動向、業績内容、海外展開、経営陣など様々な観点から特筆すべきエッセンスのみを抽出し、掲載いたします。

■需給状況

公募・売り出しの株数と仮条件をふまえ、市場からの吸収金額を試算するほか、足元の新興市場の動向、類似企業の株価推移、ベンチャーキャピタルによる保有株放出の可能性なども考慮し、上場初日の需給状況を予想いたします。

■定量分析

新規上場時に開示される前期、前々期の業績実績と今期の会社計画を用い、業績の成長性や収益性、財務安定性の面から新規上場銘柄を分析いたします。

■類似企業

新規上場企業と同じ業種に属する競合他社や類似企業を取り上げてPERを併記いたします。PERの水準は初値の参考指標として有効です。

本資料のご留意事項

- ・本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。
- ・本資料は、SBI証券が、ウエルスアドバイザー株式会社が信頼できると判断して作成したレポートを有償で提供を受けておりますが、その正確性、安全性等について保証するものではありません。本資料に掲載された意見は、作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。
- ・本資料の著作権、知的所有権等一切の権利はウエルスアドバイザー株式会社に帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

手数料およびリスク等について

国内株式取引の手数料

- ・株式取引にあたっては、所定の手数料がかかります（手数料はお客様の取引コース、取引チャネル、取引プランや売買代金等により異なることから記載しておりません）。詳しくは、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は上場有価証券等書面等をご確認ください。

国内株式取引のリスク情報について

- ・国内株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- ・信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができるところから、時として多額の損失が発生する可能性を有しています。
- ・信用取引の対象となっている株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、その損失の額が、差入れた委託保証金額を上回るおそれがあります。

留意点

- ・SBI証券が保有する株式等や主幹事担当会社の重要な開示事項（利益相反関係等）についてはSBI証券WEBサイト (http://search.sbisec.co.jp/v2/popwin/info/home/pop690_kaiji.html) をご確認ください。または、カスタマーサービスセンター（0120-104-214（携帯電話・PHSからは03-5562-7530））までお問い合わせください。
- ・取引コースや商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、ウェブサイト、等をよくご確認ください。または最寄の取扱店までお問い合わせください。
- ・最終的な投資判断は目論見書の内容をご確認ください。目論見書はSBI証券のホームページで入手いただけます。

商号等：株式会社SBI証券 金融商品取引業者

登録番号：関東財務局長（金商）第44号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会

一般社団法人第二種金融商品取引業協会